

**「中部ブロック取組計画2030（案）」  
について**



- ① 関係団体の主な取組状況
- ② 中部運輸局の主な取組状況
- ③ 中部ブロック取組計画2030（案）

Mission 1st  
～安全確保を第一に取り組む～

- 2025中部ブロック取組計画においては、事故削減のため、関係団体・行政が連携して取組を実施。
- 中部ブロックの事故等の発生状況については、全国では達成しなかった削減目標について、中部においては達成したものや、目標は達成しなかったが、全国の事故削減割合を上回った事故ものもあり、各種取組として一定の効果があったものと認識。
- 中部管内、全国の事故削減目標の達成のためにも、引き続きの取組が重要。

## バス

- 説明会・イベントに等での運転者求人情報発信
- バスジャックマニュアルの周知、警察と連携した訓練
- アルコール検知器導入支援
- 先進安全装置装着車の導入支援
- 車内事故防止キャンペーンを活用した車内事故削減の推進
- 事故防止委員会を活用した指導
- 脳ドック、S A S 診断等の受診支援、各種マニュアルの提供

## タクシー

- 就職斡旋アニメの配信
- ながら運転防止ステッカーの配布
- U D タクシー、先進安全自動車タクシーの情報提供・導入支援、県への要望
- 路上寝込み通報の周知
- 出会い頭事故防止のための教育
- 大学教授と協力した危険認知情報の収集
- 英会話研修

## トラック

- 労働局、ハローワークとの連携
- 人材確保セミナー・相談会の開催
- 飲酒運転防止のためのドライバーに対する宣誓書署名運動
- 職員へのアルコールインストラクター資格取得
- 後方・速報視野確認支援装置等導入支援
- SA等の駐車マス拡大や適正利用について会議等で要望
- 高性能デジタコ・ドラレコ導入支援
- 動体・夜間視力計の活用促進
- 脳ドッグ・心臓ドック、S A S 診断の受診補助
- 車輪脱落事故防止のためのセミナーや講習会の開催
- 巡回指導の総合評価が低い事業者への重点的な巡回指導・改善対応強化

## N A S V A

- 飲酒運転撲滅、ながら運転・あおり運転の啓発
- ドライブレコーダ等の映像を用いた事故防止手法の説明
- 運輸安全マネジメントセミナーの実施
- 加齢に伴う身体機能等変化の周知

## 自動車整備 振興会

- 会報誌、WEBサイト、SNSによる点検の重要性等の広報
- 点検整備促進のためのテレビ・ラジオCMでの啓発
- マイカー点検教室の開催
- ホイルナットマーカー、啓発タオル等の配付

- 中部運輸局においても、2025中部ブロック取組計画を踏まえ、関係団体、事業者と連携し、自動車交通部・自動車技術安全部が連携して取組を推進。
- 特に、スローガンであるMission 1stによる取組については、関係団体の強力なご支援のもと実施。
- 更なる事故削減に向け、これまでの取組についてメリハリを付けつつ継続するとともに、事故削減の効果等を踏まえ、新たな取組についても随時検討を進めることとしたい。

## 中部運輸局

- ・ バス運転士合同就職説明会への後援、バス業界に関して講演
- ・ タクシー準特定地域協議会等の場を活用し、周知を行い認証取得を促進
- ・ 関係機関と連携し、経済団体あてにトラック運送事業の取引環境適正化、生産性向上の協力依頼
- ・ 自動車運送事業のための「働きやすい職場認証制度」の推進
- ・ 異常気象への対応の目安について、運輸安全マネジメントセミナーや講習会、通達等の機会を捉え周知
- ・ セミナーにより「物流革新に向けた政策パッケージ」の周知
- ・ 県警と連携しS Aでのインジケータサンプル配付、ナット緩み点検実施
- ・ 遠隔点呼等の新たな制度や実証実験中の取組の情報を広く発信
- ・ 継続的に監視すべき事業者リストを活用した効果的な監査の実施
- ・ 厳格化した処分基準に基づく、貸切バスの安全確保に向けての監査の実施
- ・ 優先順位をつけ計画的に運輸安全マネジメント評価を着実に実施

### Mission 1stにより 取り組んだ施策

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講演資料の作成・配付</li> <li>・ 事故防止セミナーの開催</li> <li>・ 健康管理支援事業</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故防止ステッカーの作成</li> <li>・ 車内事故防止月間</li> </ul> |
|---|--|

当該施策の推進のため、特別監査に保安・環境課職員も参加し、情報の収集等に活用

「事業用自動車総合安全プラン2030」の重点施策を基礎とし、「Mission 1st」というスローガンのもとに、中部ブロックの事業用自動車の事故等の削減を目指すため「**事業用自動車総合安全プラン2030中部ブロック取組計画**」を策定する。

### 中部ブロック事故等削減目標

令和12年までに以下の目標達成を目指す（括弧内の数値は令和6年の発生状況）

ブロック全体	24時間死者数 <u>18人以下</u> (R6:34)
	重傷者数 <u>55人以下</u> (R6:108)
	人身事故件数 <u>1,449件以下</u> (R6:2,594)
	飲酒運転 <u>ゼロ</u> (R6:5)
バス	乗客の死者数 <u>ゼロ</u> (R6:0)
	死者数 <u>ゼロ</u> (R6:0)
	重傷者数 <u>ゼロ</u> (R6:3)
	人身事故件数 <u>51件以下</u> (R6:96)
	飲酒運転 <u>ゼロ</u> (R6:0)
	乗合バス車内事故件数 <u>8件以下</u> (R6:26)
	貸切バス乗客負傷事故件数 <u>ゼロ</u> (R6:1)
タクシー	乗客の死者数 <u>ゼロ</u> (R6:0)
	死者数 <u>ゼロ</u> (R6:3)
	重傷者数 <u>7人以下</u> (R6:21)
	人身事故件数 <u>408件以下</u> (R6:613)
	飲酒運転 <u>ゼロ</u> (R6:0)
	出会い頭衝突事故件数 <u>84件以下</u> (R6:139)
トラック	死者数 <u>18人以下</u> (R6:31)
	重傷者数 <u>48人以下</u> (R6:84)
	人身事故件数 <u>990件以下</u> (R6:1,885)
	飲酒運転 <u>ゼロ</u> (R6:5)
	追突事故件数（軽以外） <u>359件以下</u> (R6:681)
	追突事故件数（軽貨物） <u>147件以下</u> (R6:204)



### 主な取組

#### 1. Mission 1st の更新

中部ブロックとして10年間取り組んできた「Mission 1st」を引き続き展開するとともに、テーマの更新及びロゴの一部を変更

【テーマ】

「輸送の安全確保を第一（first）に、関係者自らミッションを明確にして、設定する目標の達成に向け一丸となって取り組む」

**Mission 1st**  
～安全確保を第一に取り組む～

#### 2. 優先課題の設定

中部ブロックにおける事故等の発生状況を踏まえ、優先して取り組むべき課題を明確にするため、以下の6項目を優先課題として設定

- 【共通】
  - ・ 飲酒運転の根絶
  - ・ 健康起因事故の防止
  - ・ 運行管理の質の向上に向けたICTの活用
- 【バス】
  - ・ 車内事故の防止
- 【タクシー】
  - ・ 出会い頭衝突事故の防止
- 【トラック】
  - ・ 大型車の車輪脱落等車両故障に起因する事故の防止

#### 3. 優先課題を踏まえた施策の設定

優先課題を踏まえ事故等を削減するため、中部独自の重点施策を設定

- ・ 協会けんぽ（各県トラック健保）との協働
- ・ 点検整備の必要性・重要性の啓発
- ・ 飲酒運転惹起事業者への特別監査の実施 等

# 1. Mission 1stによる取組

## Mission 1stの更新

Mission 1stについては、事業用自動車総合安全プラン2020の中部ブロック取組計画において、独自のスローガンとして設定し、各種取組を行ってきたところ。

2030中部ブロック取組計画（以下「中部ブロック2030プラン」）においても、当該スローガンを引き続き展開し、関係者が一丸となって取組を進めることとする。

なお、当該スローガンについて、より一層の浸透を図るため、これまでのテーマを見直し、関係者がわかりやすいものに更新。合わせて、ロゴについても一部を変更し、行政職員の名刺等に使用することにより、浸透を推進。

### 【更新前】

テーマ

掲げた目標を達成するため、以下の使命（mission）をもってまず一つずつ（first）、着実に施策を実行していくための運動

- 安全管理についてより理解を深めること
- 一体感を持って取組みを推進すること
- 広く積極的な情報発信をすること

ロゴ

**Mission 1st**  
～事故削減に向け、一つずつ着実に取り組む～

### 【更新後】

輸送の安全確保を第一（first）に、関係者自らミッションを明確にして、設定する目標の達成に向け一丸となって取り組む

**Mission 1st**  
～安全確保を第一に取り組む～

## 2. 優先課題の設定

### 優先課題の設定と主な取組

中部ブロックにおいては、これまで、中部独自の取組として、最重点施策を定め取組を推進してきたところ。  
中部ブロック2030プランにおいては、中部ブロックで発生した事故等の状況を踏まえるとともに、施策にメリハリをつけ、取組全体の実効性の向上を目指すため、重点施策の中から優先して取り組む課題を選定。

### 優先課題

#### 【共通】

- ・ 飲酒運転の根絶
- ・ 健康起因事故の防止
- ・ 運行管理の質の向上に向けたICTの活用

#### 【バス】


- ・ 車内事故の防止

#### 【タクシー】

- ・ 出会い頭衝突事故の防止

#### 【トラック】

- ・ 大型車の車輪脱落等車両故障に起因する事故の防止



各関係者が優先課題を認識し、関係する重点施策に基づく取組を推進することにより、事故等の削減を推進。

### 3. 優先課題を踏まえた施策の設定

#### 中部独自の重点施策の設定

重点施策については、事業用自動車総合安全プラン2030を基礎として、中部ブロックにおいても同様の取組を進める。また、優先課題を踏まえ、中部ブロックにおける事故等を着実に減少させるため、以下について独自の項目を追加する。

#### 【中部ブロック独自の重点施策】

プラン2030の重点施策		中部の優先課題	追加する施策
2. 運行管理未実施、飲酒運転等悪質な法令違反の根絶	悪質違反・重大事故の再発防止のための啓発	飲酒運転の根絶	○飲酒運転惹起事業者に対する特別監査の実施
4. 少子高齢社会における事故の防止対策の推進	健康起因事故対策の推進	健康起因事故の防止	○事業者団体、協会けんぽ（各県トラック健保）及び行政が連携し健康管理を推進するよう啓発 ○協会けんぽ（各県トラック健保）及び行政による事業者訪問を通じた優良事例の収集・発信
	乗合バスの車内事故防止	車内事故の防止	○7月を車内事故防止月間と設定し、関係団体と協力し車内事故削減の取組を推進
5. 原因分析に基づく事故防止対策の立案と安全体質の継続的強化	各業態の特徴に応じた事故分析・対策	大型車の車輪脱落等車両故障に起因する事故の防止	○点検整備の必要性や重要性の啓発
			○大型車に関する適切な点検整備の実施方法についての啓発
			○講習等の機会において、事件事例の展開

### 3. 優先課題を踏まえた施策の設定

#### 優先課題・重点施策を踏まえた運輸局の主な取組

中部運輸局においては、これまでも、中部ブロック取組計画に基づき、関係団体等と連携し、各種取組を推進してきたところ。

中部ブロック2030プランにおいても、引き続き、同様の取組を推進することとする。

#### 優先課題等を踏まえた運輸局の主な取組計画

①定期講演資料の作成・公表	関係団体の講習会での発表や、各事業者の運転者教育に活用いただくため、テーマを定め資料を作成しHPで公表。
②事故防止ステッカーの作成	トイル等運転者の目に実際にとまる箇所に貼付することを想定したステッカーを作成し、事業者へ配付。 テーマについては、これまで、プラン策定時に一括で決定していたところ、今後は事故等の発生状況を踏まえ、年度毎に検討し作成。 また、今後は、作成した資料をHPで公開し、事業者独自でも印刷・貼付ができるよう情報発信を強化。
③事故防止セミナーの開催	運送事業を取り巻く状況を踏まえテーマを定め、行政官や有識者から講演をいただき、各者の知見を事業者や運転者に伝えることにより、事故等の削減を推進。
④車内事故防止月間	毎年7月を車内事故防止月間として、バス協会と連携し、啓発ビデオ、チラシ・ポスターを活用した注意喚起の取組を実施。 また、乗合事業者と協力し、社会福祉協議会と連携し、高齢者へのバス乗り方教室を開催。 加えて、地方公共団体等の競技施設を活用し、バスに対する優しい運転を啓発。
⑤健康管理支援事業	自動車運送事業者の健康管理の向上を推進するため、各県の関係団体、協会けんぽと連携し、運送事業者への啓発・指導。 また、好事例が確認できた場合、グッドプラクティスとして他事業者への参考として情報発信。
⑥大型車の点検整備の推進	車両火災や車輪脱落事故のほか、車両故障又は車両故障を原因とする事故を防止するため、関係業界と連携して、点検整備の重要性の啓発。 特に、高速道路SAでのイベント等を活用し、運転者へも確実に伝わるよう取組を強化。

# 中部ブロック取組計画の進め方

- 令和8年6月（取組計画決定会議による承認後）から運用開始予定
- FU会議は令和9年度9月に開催、以後毎年9月に開催（本省から提供される事故データの提供時期が早まればFU会議の前倒しを検討）

